

Wheatley's Trichrome Stain

代替される旧版の改訂日: 2018年11月29日

本SDSは米国OSHA HCS 2012に準拠しています。

1. 製品及び会社情報

製品コード:	0003125	
製品名:	Wheatley's Trichrome Stain	
会社名:	CalibreScientific US, Inc.	電話番号:
	1311 SE Cardinal Ct Suite 170 Vancouver, WA 98683 (1 (360)260-2779
	ワシントン州バンクーバー SEカーディナル・コート	
	1311 スイート170 98683)	
ウェブサイトアドレス:	Alphatecsystems.com	
電子メールアドレス:	Regulatory@calibrescientific.com	
緊急連絡先:	INFOTRAC	
	国際	00-1- (352)323-3500
情報:	北米	1 (800)535-5053
用途:	試験研究用途限定	
製品リスト	Wheatley's Trichrome Stain、製品コード: 0003351、0004627。	

2. 危険有害性情報

引火性液体、区分3

皮膚腐食性 / 刺激性、区分2

眼に対する重篤な損傷性 / 刺激性、区分2



GHS注意喚起語:	警告
GHS危険有害性:	H226 - 引火性液体及び蒸気。 H315 - 皮膚刺激。 H319 - 重篤な眼刺激。
GHS注意書き:	P210 - 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。 P233 - 容器はしっかりと密閉すること。 P241 - 防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器 / ... / 機器を使用すること。 P242 - 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 - 静電気放電に対する予防措置を講じること。 P264 - 取扱い後は手をよく洗うこと。 P280 - 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
GHS応急処置:	P302+352 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。 P303+361+353 - 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 汚染されたすべての衣類を直ちに取除く / 脱ぐこと。皮膚を水 / シャワーで濯ぐこと。 P305+351+338 - 眼に入った場合: 数分間水で慎重に濯ぐこと。コンタクトレンズを着用している場合、容易に外せる場合は外すこと。濯ぎを続けること。 P332+313 - 皮膚刺激が生じた場合、医学的な助言 / 手当てを受けること。 P337+313 - 眼の刺激が続く場合、医学的な助言 / 手当てを受けること。 P362 - 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗浄すること。
GHS保管及び廃棄:	P403+235 - 涼しい / 換気の良い場所に保管すること。 P501 - 州及び地域のガイドラインに従って、内容物 / 容器を安全な場所に廃棄すること。

Wheatley's Trichrome Stain

代替される旧版の改訂日：2018年11月29日

潜在的な健康影響（急性及び慢性）：	慢性：酢酸への慢性ばく露は、歯のエナメル質の酸蝕、気管支炎、眼刺激、皮膚の黒ずみ、及び呼吸器系の慢性炎症を引き起こす可能性がある。酢酸は職業性喘息を引き起こす可能性がある。気管支喘息を持つ人において、氷酢酸に対する遅発性喘息反応の1例が報告されている。酢酸に対する皮膚感受性はまれであるが、発生している。
吸入による影響：	影響は遅れて発生する可能性がある。呼吸器系に化学熱傷を引き起こす。ばく露は気管支炎、咽喉炎、及び歯の酸蝕につながる可能性がある。肺を通じて吸収される可能性がある。
皮膚接触による影響：	皮膚刺激を引き起こす可能性がある。皮膚を通じて吸収されると有害である可能性がある。皮膚との接触は、手の皮膚の黒ずみ及び角質増殖症を引き起こす可能性がある。
眼接触による影響：	眼刺激を引き起こす可能性がある。
経口摂取による影響：	消化管に重度かつ永久的な損傷を引き起こす可能性がある。多尿、乏尿（水分摂取量に対する尿の排泄量の減少）、及び無尿（排尿の完全な抑制）を引き起こす可能性がある。吐き気、嘔吐、及び下痢を伴う胃腸刺激を引き起こす可能性がある。胃腸管から急速に吸収される。

3.組成及び成分情報

CAS番号	危険有害成分（化学名）	濃度
64-19-7	酢酸 { エタン酸、酢 }	0.2 -1.0 %
12501-23-4	リンタンゲステン酸水和物	2950. -6950.PPM
4197-07-3	C.I.アシッドレッド29、二ナトリウム塩 { 4,5-ジヒドロキシ-3-フェニルアゾナフタレン-2,7-ジスルホン酸二ナトリウム }	1950. -5950.PPM
5141-20-8	ライトグリーンSF { C.I.アシッドグリーン5、C.I.42095、ライトグリーンSFイエローイッシュ（黄味）、グリーン205号 }	480.0 -1480.PPM
2353-45-9	ファストグリーンFCF { ビス [4- (N-エチル-N-3-スルホフェニルメチル) アミノフェニル] -4-ヒドロキシ-2-スルホフェニルメチリウム二ナトリウム塩 }	480.0 -1480.PPM

4.応急措置

緊急及び応急措置の手順：

吸入した場合：	吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移すこと。呼吸していない場合、人工呼吸を行うこと。呼吸が困難な場合、酸素を投与すること。医学的な手当てを受けること。
皮膚に付着した場合：	汚染された衣類や靴を脱がせながら、少なくとも15分間、多量の水で皮膚を濯ぐこと。直ちに医学的な手当てを受けること。再使用する前に衣類を洗浄すること。
眼に入った場合：	接触した場合、直ちに少なくとも15分間、多量の水で眼を濯ぐこと。症状が生じた場合は医学的な手当てを受けること。
飲み込んだ場合：	飲み込んだ場合、無理に吐かせないこと。被災者の意識が完全にある場合、コップ1杯の水を与えること。 意識のない人には決して口から何も与えないこと。
医師への注記：	既存の皮膚疾患、又は呼吸器・肺機能障害のある者に対しては、本物質の影響に対するリスクが高まる可能性がある。症状に応じた対症療法及び支持療法を行うこと。

Wheatley's Trichrome Stain

代替される旧版の改訂日: 2018年11月29日

5. 火災時の措置

引火点:	39.00 C
爆発限界:	LEL: データなし。 UEL: データなし。
自然発火点:	426.00 C
適切な消火剤:	水噴霧、粉末消火剤、二酸化炭素、又は耐アルコール性泡消火剤を使用すること。
消火時の指示:	火災時と同様に、プレッシャデマンド形自給式呼吸器、MSHA / NIOSH (承認済みのもの又は同等品)、及び完全な保護具を着用すること。火災時、熱分解又は燃焼により、刺激性及び極めて有毒なガスが発生する可能性がある。火災にさらされた容器を冷却された状態に保つ目的においては水噴霧を使用すること。ほとんどの金属と反応して極めて引火性の高い水素ガスを形成し、空気と爆発性混合物を形成する可能性がある。引火性液体及び蒸気。蒸気は空気より重く、着火源へ移動して逆火する可能性がある。蒸気は地面に沿って広がり、低い場所又は密閉された場所に溜まる可能性がある。
引火性及び危険有害性:	利用可能なデータなし。
危険有害な燃焼生成物:	利用可能なデータなし。

6. 漏出時の措置

状況に応じて講ずべき手順	第8項に示す適切な個人用保護具を使用すること。
物質が漏出又はこぼれた場合:	こぼれ / 漏出: 不活性物質 (例: パーミキュライト、砂、又は土) でこぼれたものを吸収し、その後適切な容器に入れること。石けんと水でこぼれた場所を洗浄すること。すべての着火源を取り除くこと。 火花防止工具を使用すること。換気を行うこと。水噴霧を使用して、蒸気を冷却及び分散させ、人員を保護し、こぼれたものを希釈して非引火性混合物を形成すること。流出を制御し、適切な廃棄のために、排出された物質を隔離すること。こぼれたものは慎重に、ソーダ灰 (炭酸ナトリウム) で中和することができる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱いの際の注意事項:	取扱い後は徹底的に洗浄すること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗浄すること。物質を移す際は、容器を接地及びボンディングすること。眼、皮膚、又は衣類に付着させないこと。空の容器には製品の残留物 (液体及び / 又は蒸気) が残っており、危険である可能性がある。汚染された靴は廃棄すること。空の容器を加圧、切断、溶接、ろう付け、はんだ付け、穴あけ、研削したり、熱、火花、又は裸火にさらしたりしないこと。十分な換気がある場合のみ使用すること。熱、火花、及び炎から遠ざけること。粉塵、ミスト、又は蒸気を吸入しないこと。分注する際は、耐腐食性の移送設備を使用すること。
保管の際の注意事項:	熱、火花、及び炎から遠ざけること。酸化性物質との接触を避けること。混触危険物質から離れた、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。アルカリ性物質の近くに保管しないこと。酢酸は、液体として取り扱えるように、その凝固点である62°F (17°C) より高い温度に保つこと。凝固するとわずかに収縮する。凍結及び融解は製品の品質に影響を与えない。

8. ばく露防止及び保護措置

CAS番号	一部化学物質名	OSHA TWA	ACGIH TWA	その他の限界値
64-19-7	酢酸 { エタン酸、酢 }	PEL : 10 ppm	TLV : 10 ppm STEL : 15 ppm	データなし。
12501-23-4	リンタングステン酸水和物	データなし。	データなし。	データなし。

Wheatley's Trichrome Stain

代替される旧版の改訂日: 2018年11月29日

4197-07-3	C.I.アシッドレッド29、二ナトリウム塩 { 4,5-ジヒドロキシ-3-フェニルアゾナフタ レン-2,7-ジスルホン酸二ナトリウム }	データなし。	データなし。	データなし。
5141-20-8	ライトグリーンSF { C.I.アシッドグリーン5、 C.I.42095、ライトグリーンSFイエローイッシ ュ (黄味)、グリーン205号 }	データなし。	データなし。	データなし。
2353-45-9	ファストグリーンFCF { ビス [4- (N-エチル-N-3-スルホフェニル メチル) アミノフェニル] -4-ヒドロキシ-2- スルホフェニルメチリウム二ナトリウム塩 }	データなし。	データなし。	データなし。

呼吸用保護具 (種類を特定) : 職場環境が呼吸用保護具の使用を必要とする場合は常に、OSHAの29 CFR 1910.134及びANSI Z88.2の要件、又は欧州規格EN 149を満たす呼吸保護プログラムに従わなければならない。

保護眼鏡: 化学物質飛沫防止用ゴーグル及び顔面シールドを着用すること。

保護手袋: 皮膚へのばく露を防ぐため、適切な手袋を着用すること。

その他の保護衣: 皮膚へのばく露を防ぐため、適切な保護衣を着用すること。

設備対策 (換気等) : 本物質を保管又は利用する施設には、洗眼設備及び安全シャワーを設置すること。空気中の濃度を許容ばく露限界値未満に保つため、十分な全体又は局所排気換気を使用すること。耐腐食性の換気システムを使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態:	[] 気体 [X] 液体 [] 固体
外観及び臭い:	紫色。 酢酸臭。
pH:	データなし。
融点:	データなし。
沸点:	データなし。 / 0.0 mm Hg
引火点:	39.00 C
蒸発速度:	データなし。
引火性 (固体、気体) :	利用可能なデータなし。
爆発限界:	LEL: データなし。 UEL: データなし。
蒸気圧:	データなし。
蒸気密度 (対空気 = 1) :	データなし。
比重 (水 = 1) :	1.00
水への溶解度:	データなし。
飽和蒸気濃度:	データなし。
オクタノール / 水分係数:	データなし。
自然発火点:	426.00 C
分解温度:	データなし。
粘度:	データなし。

Wheatley's Trichrome Stain

代替される旧版の改訂日: 2018年11月29日

10. 安定性及び反応性

安定性:	不安定 [] 安定 [X]
避けるべき条件 - 不安定性:	着火源、過度の熱、凍結温度、密閉空間、注記: 爆発的な飛沫が生じる発熱のため、水との混合には細心の注意を払うこと。 常に水に対して酸を加えること。
混触危険物質 - 避けるべき物質:	金属。強酸化剤、塩基、三フッ化塩素、硝酸、アセトアルデヒド、クロロスルホン酸、発煙硫酸、五フッ化臭素、過塩素酸、カリウムtert-ブトキシド、エチレンイミン、2-アミノエタノール、エチレンジアミン、三塩化リン、イソシアン酸リン。
危険有害な分解生成物又は副生成物:	一酸化炭素、刺激性及び有毒なヒューム及びガス。
危険有害な反応の可能性:	発生する [] 発生しない [X]
避けるべき条件 - 危険有害な反応:	利用可能なデータなし。

11. 有害性情報

有害性情報:	利用可能なデータなし。
発がん性 / その他の情報:	CAS番号 64-19-7: ACGIH、IARC、NTP、又はカリフォルニア州プロポジション65への記載なし。
発がん性:	NTP? いいえ IARCモノグラフ? いいえ OSHA規制? いいえ

12. 環境影響情報

一般的な環境影響情報:	生態毒性: 乾燥した表面からの蒸発が起こる可能性が高い。土壌にこぼれた場合、液体は表面に広がり、土壌の種類及びその含水量に依存する速度で土壌に浸透する。酢酸は、生物蓄積又は食物連鎖汚染の可能性を示さない。 環境: 大気中に放出された場合、光化学的に生成されたヒドロキシルラジカルとの反応により気相で分解される(推定される典型的な半減期は26.7日)。それは酢酸塩の形態で大気中の粒子状物質として存在し、湿潤沈着及び乾燥沈着により空気からの物理的除去が起こる可能性がある。 物理的: 天然水は希薄溶液を中和して、酢酸塩にする。 その他: 利用可能な情報なし。
-------------	---

13. 廃棄上の注意

廃棄方法:	化学廃棄物発生者は、廃棄される化学物質が危険有害廃棄物として分類されるかどうかを決定しなければならない。分類決定のための米国EPAのガイドラインは、40 CFR Parts 261に記載されている。さらに、廃棄物発生者は、完全かつ正確な分類を確実にするために、州及び地域の危険有害廃棄物規制を参照しなければならない。 RCRA Pシリーズ: 記載なし。 RCRA Uシリーズ: 記載なし。
-------	--

14. 輸送上の注意

GHS分類:	引火性液体、区分3 - 警告! 引火性液体及び蒸気 皮膚腐食性 / 刺激性、区分2 - 警告! 皮膚刺激を引き起こす 眼に対する重篤な損傷性 / 刺激性、区分2 - 警告! 重篤な眼刺激を引き起こす
--------	---

Wheatley's Trichrome Stain

陸上輸送 (US DOT) :

DOT正式輸送品目名: 危険有害物質として規制されていない。

DOT危険有害性クラス:

UN / NA番号:

陸上輸送 (カナダTDG) :

TDG輸送品目名: 危険有害物質として規制されていない。

UN番号:

危険有害性クラス:

TDG分類:

陸上輸送 (欧州ADR / RID) :

ADR / RID輸送品目名: 危険有害物質として規制されていない。

UN番号:

危険有害性クラス:

航空輸送 (ICAO / IATA) :

ICAO / IATA輸送品目名: 危険有害物質として規制されていない。

UN番号:

容器等級:

危険有害性クラス:

15. 適用法令

EPA 1986年スーパーファンド改正・再授權法 (SARA) リスト

CAS番号	危険有害成分 (化学名)	S.302 (EHS)	S.304 RQ	S.313 (TRI)
64-19-7	酢酸 { エタン酸、酢 }	いいえ	はい 該当なし	いいえ
12501-23-4	リンタンゲステン酸水和物	いいえ	いいえ	いいえ
4197-07-3	C.I.アシッドレッド29、二ナトリウム塩 { 4,5-ジヒドロキシ-3-フェニルアゾナフタレン-2,7-ジスルホン酸二ナトリウム }	いいえ	いいえ	いいえ
5141-20-8	ライトグリーンSF { C.I.アシッドグリーン5、C.I.42095、ライトグリーンSFイエローイッシュ (黄味)、グリーン205号 }	いいえ	いいえ	いいえ
2353-45-9	ファストグリーンFCF { ビス [4- (N-エチル-N-3-スルホフェニルメチル) アミノフェニル] -4-ヒドロキシ-2-スルホフェニルメチルウム二ナトリウム塩 }	いいえ	いいえ	いいえ

CAS番号	危険有害成分 (化学名)	その他の米国EPA又は州のリスト
64-19-7	酢酸 { エタン酸、酢 }	カリフォルニア州プロポジション65: いいえ、マサチューセッツ州石油 / 危険有害物質: はい、ニュージャージー州EHS: いいえ、ペンシルベニア州 HSL: はい - E
12501-23-4	リンタンゲステン酸水和物	カリフォルニア州プロポジション65: いいえ、マサチューセッツ州石油 / 危険有害物質: いいえ、ニュージャージー州EHS: いいえ、ペンシルベニア州HSL:
4197-07-3	C.I.アシッドレッド29、二ナトリウム塩 { 4,5-ジヒドロキシ-3-フェニルアゾナフタレン-2,7-ジスルホン酸二ナトリウム }	カリフォルニア州プロポジション65: いいえ、マサチューセッツ州石油 / 危険有害物質: いいえ、ニュージャージー州EHS: いいえ、ペンシルベニア州HSL:
5141-20-8	ライトグリーンSF { C.I.アシッドグリーン5、C.I.42095、ライトグリーンSFイエローイッシュ (黄味)、グリーン205号 }	カリフォルニア州プロポジション65: いいえ、マサチューセッツ州石油 / 危険有害物質: いいえ、ニュージャージー州EHS: はい - 3140、ペンシルベニア州HSL: いいえ

Wheatley's Trichrome Stain

代替される旧版の改訂日：2018年11月29日

2353-45-9 ファストグリーンFCF カリフォルニア州プロポジション65：いいえ、マサチューセッツ州石油 /
 { ビス [4- (N-エチル-N-3-スルホフェニルメチル) ア 危険有害物質：いいえ、ニュージャージー州EHS：いいえ、ペンシルベニ
 ミノフェニル] -4-ヒドロキシ-2-スルホフェニルメチリ ア州HSL：いいえ
 ウム二ナトリウム塩 }

16.その他の情報

改訂日： 2025年3月7日 前回改訂： 2018年11月29日

作成者名： A. Frontella

以下についての追加情報 利用可能なデータなし。

本製品：

文書及び変更管理番号 SDS0132.D.

会社方針又は免責事項：

免責事項

この安全データシートに提供された情報は、その発行日において、我々の知識、情報、及び確信の及ぶ限り正確である。提供された情報は、安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、及び放出のためのガイダンスとしてのみ設計されており、保証又は品質仕様と見なされるべきではない。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連し、本文中に明記されていない限り、他のいかなる物質と組み合わせて使用されるそのような物質、又はいかなるプロセスにおいても有効ではない可能性がある。